

ぶらくり丁案内ボランティアに参加しました！

9月24日、タイから80人ほどの観光客が和歌山に来られる際に、和大学生がぶらくり丁案内のお手伝いをしました。和歌山市では、「外国人旅行客誘致促進業務」として、和歌山市内に立ち寄ってもらうバスに対する補助事業を開始し、そのバスに乗って来てぶらくり丁のお店でお買い物をする外国人旅行客のお手伝いしてほしいとの依頼がありましたので、学生に呼びかけましたところ、留学生7名を含む16名の学生が集まってくれました。お店は、フォルテワジマからお茶、子供服、着物、ちょうちんを取り扱うお店まで多様で、和大学生はそれぞれお店を担当したり、困っていそうなお客さんを手伝ったりしていました。



観光客のみなさんを歓迎



お茶屋さんでのサポート



英語で応対する留学生

当日は、和歌山市の新しい取り組みに関心を持たれたテレビ東京の番組「ガイアの夜明け」の取材を受ける場面もありました。

今回は、和歌山市、和歌山商工会議所と和歌山大学の連携事業の第一弾として行いましたが、これからも和大学生が地域の活性化のために活躍することが期待されます。



呉服屋さんの前で呼び込み



浴衣をお買い上げいただきました

2015年9月24日
国際教育研究センター